

臭素系 DXN 類排出実態調査結果 平成 15 年度 環境省



環境省は、臭素系ダイオキシン類排出実態等に関して平成 15 年度の調査結果を17年3月30日までに取りまとめました。

臭素系ダイオキシンとは通常のダイオキシン類の「塩素」の1つ以上が「臭素」に置き換わった物質をいいます。臭素系難燃剤が混入している家電製品のプラスチックなどが不完全燃焼すると発生するとされており、毒性は通常のダイオキシンと同程度とされています。

今回の調査は難燃剤製造工場2工場と難燃(防災)繊維加工工場3工場を対象に、排出ガス、排水(総合排水、工程排水)、建屋内空気に含まれる臭素系ダイオキシンを調査するとともに、周辺の大気、降下ばいじん、公共用水域水質、底質も調査しました。

その結果、難燃剤製造工場と難燃(防災)繊維加工工場とも、排出ガス、排水、施設周辺環境から臭素系ダイオキシン類が検出されました。排出ガスの臭素化ダイオキシン類濃度は低く、施設周辺の環境大気中の濃度も高くありませんでしたが、排水については、一部の工程から高濃度で検出されたほか、難燃(防災)繊維加工工場周辺の水域からも一般環境に比べて比較的高い濃度の臭素化ダイオキシン類が検出されました。また、調査した工程、施設以外からも臭素系ダイオキシン類が発生/排出されている可能性も示唆されています。

資料:2005年3月31日付 EIC ネット

2005年3月30日付 環境省 HP(報道発表資料)

総務箇所 横山美代子

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第 20 条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

